

オホーツク地区 教育経営研究会

I 運 営

- 1 目 的 学校教育に山積している課題を教育改革推進の視点から捉え直し、その解決に向けて法令と関連させながら解明に努め、校長としての職能向上を図る。
- 2 主 催 北海道小学校長会 北海道中学校長会
- 3 後 援 北海道教育庁オホーツク教育局
- 4 主 管 オホーツク管内校長会
- 5 期 日 令和7年10月2日（木）
- 6 会 場 北見市端野町公民館 多目的ホール
- 7 参 加 者 オホーツク管内校長会会員・他（109名）
- 8 助 言 者 オホーツク教育局 義務教育指導監 秋 山 康 則 様
- 9 派遣役員 北海道中学校長会 事務局次長 田 丸 明 史 様（札幌市立発寒中）
北海道中学校長会 情報部幹事 山 岸 弘 昇 様（苫小牧市立ウトナイ中）
北海道小学校長会 研修部幹事 西 村 貴 史 様（札幌市立澄川小）
- 10 司会・記録 【司会】紋別市立渚滑小学校長 木 村 智 史
【記録】北見市立高栄中学校長 久 間 博 文
【進行】北見市立北光中学校長 齊 藤 孝 雄
訓子府町立居武士小学校長 相 馬 一 之
- 11 日 程 13：15～13：30 開会式
13：30～ 情勢報告
14：10～ 研究協議
15：45～ 閉会式



II 情勢報告

- 1 教育情勢報告【北海道中学校長会 事務局次長 田丸 明史 様】
 - （1）パワーポイントによる道小・道中の組織構成と主な年間活動内容
 - （2）『教育情報～当面する学校経営上の課題～』の解説
- 2 令和7年度 学校経営に関する調査報告【オホーツク管内校長会経営部長 齊藤 孝雄】
 - （1）学力向上について
 - ・全国学力・学習状況調査及びチャレンジテストを軸とした組織的な取組
 - （2）人材確保・人材育成について
 - ・教頭、主幹昇任候補者の確保を見据えたミドルリーダーの育成
 - ・教員の未配置、期限付教諭等の人材確保
 - ・若手教員育成の重要性
 - （3）GIGA スクール構想について
 - ・教職員のスキルアップ ・端末の活用幅の拡大 ・端末の更新、維持管理
 - ・運用環境の整備 ・市町村間の取組の差

(4) 働き方改革について

- ・業務の精選 ・教員の意識改革 ・教頭の業務改善、待遇改善の必要性
- ・部活動の地域展開

(5) 危機管理

- ・熱中症、盗撮、熊などの新たなリスクへのアップデートの必要性
- ・教職員間との危機感に対する温度差

3 オホーツク管内からの質問に対する回答

(1) 北海道中学校長会 情報部幹事 山岸 弘昇 様

- ①服務規律の保持について（職員の心に響く指導の例など）

(2) 北海道小学校長会 研修部幹事 西村 貴史 様

- ①教育環境整備について（職務や勤務の状況に応じた処遇改善や今後の動向）

Ⅲ 研究協議（17のグループに分かれて協議）

1 柱1「児童・生徒のウェルビーイング実現に向けて」

(1) 3つのグループから発表（現在取り組んでいることや課題について）

- ①心理的安全性の確保について
- ②「わかる・できる」を実感できる授業改善について
- ③児童会・生徒会による主体的な活動による人間関係づくりや自尊感情を高める取り組み

2 柱2「教職員のウェルビーイング実現に向けて」

(1) 3つのグループから発表（現在取り組んでいることや課題について）

- ①校務DXによる効率化について
- ②心理的安全性のある職場づくりについて
- ③ライフステージに応じた人材育成について

Ⅳ オホーツク教育局義務教育指導監 秋山 康則 様 より助言

○本日の研究協議を振り返り、「児童・生徒のウェルビーイング実現に向けて」および「教職員のウェルビーイング実現に向けて」についてご助言を頂き、研究協議を締めくくった。

